

# 定例公安委員会の開催概要

定例公安委員会は、令和元年10月23日（水）に開催されました。

## 1 決裁事項

- ・ 秋田県議会第3回定例会9月議会における審議状況について
- ・ 警察職員の援助要求について
- ・ 公安委員会の交通規制実施計画（令和元年意思決定第7号）について
- ・ 運転免許の取消処分について
- ・ 警察職員の特別派遣について

## 2 審議事項

- (1) 県警察から、福井県公安委員会からの警察職員の援助要求があった旨の報告があり、審議した結果、原案のとおり特別派遣することを了承した。

委員から、『秋田県警察では、初めて派遣される場所ということで、慣れない土地で大変だと思うが頑張っていたきたい。このとおり承認する。』との発言があった。

## 3 報告事項

- (1) 令和元年9月中の警察安全相談受理状況について

県警察から、令和元年9月中の警察安全相談受理状況に関する報告があった。  
9月中の警察安全相談受理件数は2,131件と、前月より618件(40.8%)増加した。  
相談内容は警察活動全般にわたっており、生活安全部門に関する相談が1,083件と最も多く、次いで刑事部門に関する相談が770件であった。  
特殊詐欺に関する相談件数は620件と、前月より520件増加した。  
9月中に相談を端緒に事件化した事案はなかった。

委員から、『架空請求に関する相談が多くなっているが、相談対応とともに、広報や注意喚起をお願いする。』との発言があった。

- (2) 令和元年秋の勲章伝達式の実施について

県警察から、令和元年秋の勲章伝達式の実施に関する報告があった。

11月8日、秋田市山王「ふきみ会館」において、第33回「危険業務従事者叙勲」受賞者16人に対して、警察本部長が勲章等を伝達するとのことであった。

委員から、『長年の御労苦に対するの受章であり、我々も出席してお祝い申し上げます。』との発言があった。

### (3) 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律違反の検挙について

県警察から、風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律違反の検挙に関する報告が2件あった。

ア 秋田中央警察署は、本年5月頃、秋田市大町地内の店舗について、秋田県公安委員会から風俗営業の許可を受けた秋田市居住の男(25歳、以下A)が、住居不定の男(26歳、以下B)に名義を貸したとしてAを通常逮捕したほか、本年5月頃から9月頃までの間、同店舗において、秋田県公安委員会からの風俗営業の許可を受けずに風俗営業を営んだとしてBを通常逮捕したとのことであった。

イ 秋田中央警察署は、本年10月中旬頃、秋田市大町地内の店舗において、秋田県公安委員会からの風俗営業の許可を受けずに風俗営業を営んだとして秋田市居住の男(38歳)を通常逮捕したとのことであった。

委員から、『今後も継続して徹底した捜査をしていただきたい。』との発言があった。